



希望 のぞみを届けます



発行者
日本共産党岡山市議団

〒700-0913
岡山市北区大供 1-1-1
TEL 086-803-1707
FAX 086-234-9388

いのちと暮らしを守ります!

田中のぞみ市政ニュース

Vol.64
2013年9月議会

9月議会・個人質問から

幼保一体化より 保留児解消を

鹿田小学校区の市有地に私立認可保育所を新設する予算が本議会に計上されました。

平成26年度までの国の待機児解消加速化プランを利用すると、認可保育園の新設にたいする市負担は通常の4分の1から12分の1に縮小され、約1500万円です。この国の制度を有効に活用し、約900人いる保留児の解消に全力をあげるべきです。

しかし、岡山市は、幼保一体化に固執するあまり、国が示す19事業のうちほとんどを活用出来ていません。それぞれどこか、幼保一体化モデル試行園5園の改修に何億円もかけようとしています。優先

順位が違うのではないかと厳しく指摘しました。

その他に、公立幼稚園の空き教室を私立保育所の分園にする案が示されています。先行実施している明石市を視察しましたが、保留児解消の抜本的解決にはならないと指摘しました。



9月10日個人質問する田中のぞみ議員

市営住宅 空き部屋が1100室も

早急な解決策が必要



老朽化と空室が目立つ岡山市営住宅

岡山市営住宅の利用されていない部屋は、募集停止団地で535室、募集中の団地でも642室あることが分かりました。市は、修繕が多額になる場合は放置している部屋もあると認めています。募集停止の団地は建て替えを前提にしているにもかかわらず、具体化して計画はほとんどありません。

住まいのセイフティネットである市営住宅に対する要望は年々増えていると実感します。「岡山市住宅基本計画」では、供給量は維持する方向を示しています。早急な建て替え計画の具体化と、空き部屋修繕が必要と指摘しました。また、依然お風呂が無い住宅があり、時代に合った設備をと求めました。

払える国保料に

8月に開催された第1回国保運営協議会で、今後国保会計に政策繰り入れを行わなかった場合、平成28年度で約4万円も値上げされる試算が示されました。市当局も9月議会で「医療費が上がり続ける得ない状況」と答弁しています。

しかし、削られ続けた国庫負担を元に戻すことこそ、まず一番に求めなければなりません。平成24年度の国保会計は約11億の赤字です。引き続き一般会計からの繰り入れを行って、高すぎる国保料を値下げしようとする市民の大署名活動が始まっています。

国が進める国保の広域化も財政構造の根本解決にはなりません。



9月18日国保料引き下げを求める署名活動

市議会混乱

またもや深夜議会。自民党内紛で審議ストップ。

11日個人質問中の和氣議員の発言をめぐって5時間議会がストップしました。自民党系2会派の会派名称をめぐる揉め事が発端です。自民党岡山市議団無所属の会2名が自民党新風会に対し、自民党の名称使用禁止の旨を本会議場で述べたことに対し、新風会和氣議員が委員会を欠席してゴルフに行っていた議員がいるのでは、という趣旨を発言しました。

和氣議員が地方自治法第132条で禁止されている他人の私生活に及ぶ発言を行ったということで13日に自民・無所属の会から懲罰動議が出されました。採決は、深夜の1時過ぎでした。動議は1票差で否決されましたが、共産党市議団は本会議場で不適切な発言であったことは事実である、と動議に賛成しています。

しかし、騒動は週明けの総務委員会まで影響しました。和氣議員が委員長を勤める総務委員会に9人中4人（自民2、絆1、明政1）が現れず、委員会が丸一日中断されました。出席議員数は足りていたため、委員長の委員会運営不備を指摘する不信任動議が出されるかもしれないという中、共産党市議団としてこれ以上の混乱は避けるべきだと議会正常化に努めました。新風会が一連の言動を謝罪するという事で事態収束に至っています。

今回の騒動について、ゴルフそのものについては議論が必要ですが、急な召集等があり代理出席が認められている議会運営委員会であったことと、本会議場で他者を中傷するような発言は行うべきではないという立場で行動しました。貴重な審議の場を保障する議会でなければなりません。



市政トピックス

防災マニュアル・ハザードマップが配布されています

市民のひろば9月号でハザードマップ、10月号で地震の危険度マップが全戸配布されました。今後、小学校区単位で説明会が開催される予定です。これから地域ごとの自主防災組織の役割がますます重要になります。地域の実情に合った防災対策が求められます。

DV被害者等自立支援スタート

市立母子寮で、民間支援員によるDV被害者等の自立支援サポート事業が10月から始まります。これまで平均在所期間が他都市の2年前後に比べ約3ヶ月と短く、未就労のまま退所する事が課題とされてきました。委託料が45万と小額のため、拡充を求めています。

大森新市長誕生

高谷市長の最後の議会でした。党市議団として、財政健全化に寄与した反面、職員採用凍結や官製ワーキングプアの増大、国の言いなり市政を批判しました。

大森新市長は、国土交通省の高級官僚出身。具体的な市民の声をしっかり届けなければなりません。

陳情・請願の結果

	共産党	結果
風疹の流行を止めさせるための施策について	○	○
身体障害者通院助成について	○	○
岡山市の発注・受注について	○	×
私学助成の拡充を求める意見書の提出について	○	○
特別高圧受変電設備による電磁波の健康被害から子どもたちを守ることにについて	○	×

公務員給与削減案可決

市職員の給与削減案が賛成多数で可決されました。共産党市議団は反対しました。これは、国が一方的に地方交付税を15億円も削減し、職員給与削減を迫ったものです。年額60万円近く減る職員もいます。公務員給与は既に民間に比べ78円安いと人事委員会報告が出たばかりです。また、地方交付税の使い道については国が介入することは地方自治の原則にも反しています。独自の権限、財源がある政令市として、断固、国の一方的なやり方に反対し、地方経済にも悪影響を及ぼす公務員給与削減は踏みとどまるべきです。

田中のぞみの主な活動(7~9月)

- | | | |
|---|--|---|
| 7月
新婦人支部委員会(13日)
岡輝中学校運営協議会(16日)
岡輝学校連帯協議会(16日)
新婦人支部委員会(13日)
子こも読書推進の会(議談)(1日) | 8月
市議会特別委員会(30日)
教育フォーラム(27日)
三門保育園保護者会(27日)
岡輝学区愛育委員会(28日)
女性記者のつどい(28日)
法律相談(22日)
リズム体操小組(4日、18日)
原水爆禁止世界大会(6日) | 9月
クリーン作戦(28日)
市民国際音楽祭(28日)
DV防止つなぐ会(27日)
障陽連対市交渉(27日)
岡輝中学校運動会(28日)
市議会市民文教委員会(17日)
市民のつどい(16日)
新婦人支部委員会(14日)
三門幼保一体化説明会(7日)
愛育委員赤ちゃん相談支援(5日)
9月議会(2日~20日) |
|---|--|---|

11月議会予定

- 11月25日 常任委員会
 - 11月27日 11月議会開会
 - 12月4日~9日 個人質問
 - 12月9日 田中のぞみ代表質問**
 - 12月17日 常任委員会
 - 12月20日 閉会
- ※ぜひ傍聴にお越しください。